
色の見え方

水守中也

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

色の見え方

【コード】

N8350M

【作者名】

水守中也

【あらすじ】

2Chを見ていて思いついたネタです。

俺の友達は宇宙人だった。

天然入っていて、頭に二本の触覚があるが、普通の人間とさほど変わらない。

過去形なのは、彼はもういないからだ。

ある日。

車通りの激しい交差点で、彼は赤信号にもかかわらず、道路を渡ろうとしてトラックにはねられた。

駆け寄る俺に向かって、彼はうわごとのように言った。

「どろして、青信号だったのに……」

「ねえ？ 血は、赤いものだって、教えてくれたよね……？」

彼の身体は、青い血で染まっていた。

(後書き)

夏のホラーの5000文字以上は、厳しいです……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8350m/>

色の見え方

2010年10月14日16時30分発行